

# NEWS RELEASE

平成 16 年 11 月 1 日  
ジグノシステムジャパン株式会社  
代表取締役社長 飯田 桂子  
(コード番号 4300 大証ヘラクレス)

## ジグノシステムジャパン 業界初の海外 i-mode 端末にも対応した 高画質 & 低価格の画像自動変換システムを 11 月 1 日よりサービス開始

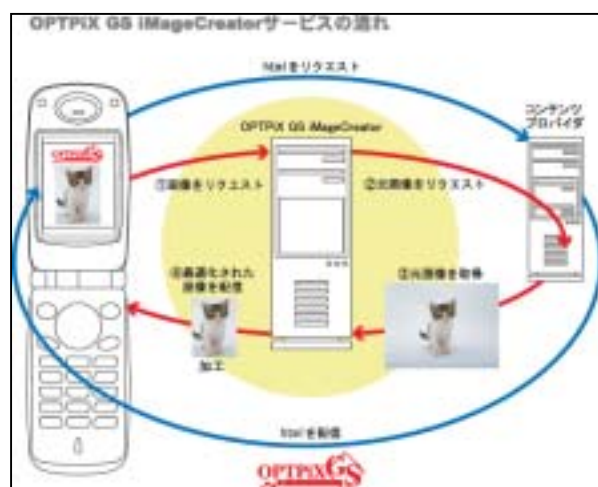
ジグノシステムジャパン株式会社(以下 ジグノシステム、本社：千代田区六番町 3 番地、代表取締役社長：飯田 桂子)と株式会社ウェブテクノロジー(以下、ウェブテクノロジー、本社：豊島区西池袋 3-30-3、代表取締役：小高 輝真)は、携帯コンテンツプロバイダ向けに、携帯サイトで使用する画像を、各携帯電話端末に最適なデータに自動生成し、自動配信する ASP サービス(アプリケーション・サービス・プロバイダ)「OPTPiX GS iImageCreator (オプトピクス ジーエス イメージクリエイター)」を 2004 年 11 月 1 日にサービス開始いたします。また、OPTPiX GS iImageCreator は、現在 10 カ国にて提供されており、急速にサービスを拡大している海外 i モード端末に、ASP として初めて対応いたします。(ただし一部端末は除く)

この度サービス開始を記念し、初期費用 10 万円が無料になる「0 円スタート・キャンペーン」を 2004 年 12 月 31 日まで実施いたします。また、OPTPiX GS iImageCreator の性能を無償で試せる「試験運用」も随時受付けております。

<<OPTPiX GS iImageCreator とは>>

携帯サイトでは、機種毎に画面サイズ、対応ファイル形式、色数が異なるため、機種毎に個別の画像を用意する必要があります。しかしながら、日本国内に普及している全ての携帯電話に合わせた画像を 1 枚 1 枚手作業で生成するには膨大な時間とコストがかかります。OPTPiX GS iImageCreator を導入することにより、携帯電話からの画像リクエストに、元の画像をそれぞれの機種に合わせたサイズに自動変換して出力することが可能となります。この新技术によってコンテンツプロバイダは、すべての機種別画像を用意する必要がなくなり、1 枚の元画像を管理するだけで、全ての機種に対応できるようになります。

OPTPiX GS iImageCreator は、2004 年 7 月の WirelessJAPAN、8 月の mobidec で、サービス内容を発表後、多くの企業様よりお問い合わせや試験運用のお申込みをいただいております。



す。これまで頂いた多くのご意見・ご要望を反映し、機能追加や改良を加え、高画質と従来にない低価格を両立いたしました。OPTiX GS iMageCreator は、コンテンツプロバイダを悩ませていた画像変換用コストを大きく下げると同時に、今まで実現困難であった、より高画質での画像配信を実現いたします。

### 【OPTiX GS iMageCreator の概要】

対象ユーザー：携帯電話向けコンテンツプロバイダ / モバイルユース運営企業

価格：初期費用 100,000 円 (税込み) + 従量課金  
(例：100,000 アクセス = 38,000 円/月)

12/31 までにご契約いただいたお客様には、初期費用は無料となります。

### 【OPTiX GS iMageCreator の特長】

OPTiX 減色エンジンが生み出す、高画質のインデックスカラー画像

OPTiX GS iMageCreator に搭載した OPTiX 減色エンジンは、大手画像系コンテンツプロバイダ業界で 80% 以上のシェアを誇る高性能減色エンジンです。待ち受け画像や、商品画像など、画像をより高画質で携帯電話へ配信することが可能です。

画像配信サービスに大きな信頼を生む安定・高性能サーバー

画像配信において、サーバーの安定性は不可欠です。長年培ってきたサーバー管理技術と運営ノウハウを活かした高性能のサーバーを使用しております。

海外 i モード端末に対応

OPTiX GS iMageCreator は、現在 10 カ国にて提供されており、急速にサービスを拡大している海外 i モード端末に、ASP として初めて対応いたします。(ただし一部端末は除く)

現場の声に答える便利で有用な機能の数々

OPTiX GS iMageCreator は、画像最適化ツール OPTiX iMageStudio がベースになっております。OPTiX iMageStudio は画像系コンテンツプロバイダ 90 社以上のご要望にお応えし、機能追加等の改良に努めて参りました。今や画像作成に関わる機能は、全て網羅しているといっても過言ではありません。OPTiX GS iMageCreator も常にコンテンツ制作の現場に耳を傾け、進化を続けてまいります。

自由度の高いトリミング [個別設定可能]

元画像を 25 のブロックに均等分割しトリミングの基準位置を指定できますので、元画像のより最適な部分を中心にした画像の切り出しが可能です。デザイナーや版元の厳しい目も納得するトリミング基準位置を指定し、より自然で違和感のない画像を出力します。

スタンプ機能

OPTiX GS iMageCreator では、出力画像の大きさに合わせて異なる 3 種類のスタンプを指定することが可能。たとえば大きい画像には大きなスタンプを、小さな画像には小さなスタンプを合成することができます。スタンプを合成する位置は詳細な指定が可能です。従来のように、スタンプ画像合成後に補間処理が必要な拡大縮小などの画像処理を行いません

るので、にじみがない美しい画像が作成できます。

#### フレーム機能

準備したフレームに合わせて、元画像を最適な大きさにトリミングし合成して出力します。ユーザーはフレームを準備して頂くだけで合成した画像の配信が可能になります。

#### 携帯電話機種別色味調整 [個別設定可能]

携帯電話の液晶画面は携帯電話機種毎に発色性が異なるため、機種毎に最適な発色を表現することは困難でした。OPTiX GS iMageCreator では携帯電話の人気公式サイトを多数運営する当社が配信画像の色味調整を徹底監修することにより全ての携帯電話機種に最適な画像の発色を実現しました。

#### マーケティング資料として活用できる情報配信

刻々と変化するアクセス状況を管理画面から確認することが出来ます。時間別、端末別のアクセス数等リアルタイムに確認することが可能です。サイトの運営や営業、キャンペーン等の販売促進に活用できるデータを提供します。

#### 初心者でも安心、わかりやすい設定画面

画像変換の諸設定は、ウェブサイトから簡単に設定できます。HTML に関する知識や、引数などの専門知識が無くても画像変換の細かな設定が可能です。



(ジグノシステムジャパンについて)

1996年にインターネットをベースとしたシステム開発会社として設立。NTTドコモ、KDDI、ボーダフォン各社の携帯電話端末に対応した各種有料サービスを提供し、海外でも10ヶ国、8ヶ国語の携帯電話端末に対応した各種有料サービスも展開しております。インフォメーションプロバイダ事業に加え、携帯電話を始めとしたEコマース事業への積極的に取り組んでおります。2004年10月には全国38局をキー局に持つエフエム東京と資本業務提携し、放送と通信の融合による新たなビジネスの構築を目指しております。

「OPTPiX」は、株式会社ウェブテクノロジーの登録商標です。  
本文中の会社名または商品名は各社の商標または登録商標です  
モードはNTTドコモの登録商標です。

～ 本件に関するお問い合わせ先 ～  
ジグノシステムジャパン株式会社  
担当：山口 / 栗飯原 TEL：03-5210-5670 / optpixgs@gsj.bz  
<http://www.optpixgs.jp/>